

平成 22 年 6 月 14 日現在

研究種目：若手研究（B）

研究期間：2007～2009

課題番号：19720026

研究課題名（和文） 近世の狩野派の肖像画制作に関する研究

研究課題名（英文） Portraits paintings by Kano school in the Edo period

研究代表者 門脇むつみ（KADOWAKI Mutsumi）

城西国際大学・国際人文学部・助教

研究者番号：00406779

研究成果の概要（和文）：近世の狩野派研究において、従来ほとんど顧みられてこなかった肖像画について研究をすすめた。結果、成果として次の4点を挙げ得る。①近世初期の探幽、安信、常信を中心に書籍や図録掲載および展覧会などで知り得た肖像画のリストを作成した。これにより、彼らの制作の人的基盤がかなり具体的に把握できるようになった。その人的交流には従来、認識されていなかった人物、方面のものも含まれており、またこの交流は肖像画以外の彼らの作品の享受者、発注や制作事情の解明にも通じる。②として①のリスト化のなかから特に重要と思われる作品の実見・調査を行い、細部の写真データおよび作品の状態についてのデータを得た。あわせて関連の文字、画像資料を収集した。③有賛作品の一部について賛の翻刻、語釈、意識をした。賛の読解は①の人的交流のありよう、その背景となる思想や嗜好、ひいては制作事情を考える手がかりとして重要である。④②の実見作品の一部について論文等で公表した。以上のように、今後の近世狩野派の肖像画ひいてはその作画全般について、極めて有効かつ基礎的なデータの蓄積が実現できた。ただし、肖像画は公的機関に所蔵されることが少なく、像主ゆかりの寺院や個人の所蔵であるものが多いこともあり、調査が実現できなかったものが比較的多い。そのため、個別作品研究が当初の予定ほどすすまなかった点を反省している。

研究成果の概要（英文）：

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
平成 19 年度	900,000	0	900,000
同 20 年度	800,000	240,000	1,040,000
同 21 年度	600,000	180,000	780,000
年度			
年度			
総計	2,300,000	420,000	2,720,000

研究分野：日本美術史

科研費の分科・細目：2806

キーワード：日本美術史、近世絵画、狩野派、肖像画

## 1. 研究開始当初の背景

室町時代以降近代まで 400 年もの間、画壇

の長であった狩野派は従来の狩野派の研究は、日本絵画史を考える要となる。そのため、

狩野派についての研究は少なくないが、それらは主に、傑出した数人の画家および作品を扱っており、そこに肖像画が含まれることが比較的少ないこと、加えて近世についてはごく一部の画家が取り上げられるのみである。従って、近世の同派の肖像画についてはほとんど顧みられてこなかった。そのようななか研究代表者は『寛永文化の肖像画』(2002年、勉誠出版)において、近世初期の探幽、安信による肖像画を取り上げ、彼らの肖像画の様式的特徴、制作基盤となる人的交流などを明らかにした。そこで、本研究において、拙著での試みを、対象とする画家、作品をより広範にすることを計画した。

## 2. 研究の目的

近世の狩野派によって制作された肖像画について、(1)多くの未紹介作品があるがそれらを発掘、整理し、重要作品の紹介、位置づけを行うこと、(2)画面上の賛文あるいは関係する他の絵画、文献資料などによって画家をめぐる人的ネットワークの検討し、作画環境、作画の実態を明らかにすること、(3)同派の肖像画の様式的特徴とその展開を明らかにすること、(4)日本における肖像画というジャンルのあり方を検討すること、を主目的とする。加えて副次的な目的として、肖像画研究を効率的にすすめるためのデータ集積、分析および調査などの方法モデルを提示することも目指す。

## 3. 研究の方法

図録、書籍などに掲載される肖像画のリスト化に基づき、重要と思われる作品の実見と調査を基本とする。その上で、実見作品の詳細なデータ蓄積、考察成果の発表を行う。

## 4. 研究成果

○図録、書籍などに掲載される肖像画のリストの作成(未公表)

○調査写真、データの蓄積(未公表)

## 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計4件)

① 門脇むつみ「描かれた鐵牛和尚(文学史と房総VI 講演録1)」『城西国際大学日本研究センター紀要』3(2009年)Pp.1-10

② 門脇むつみ「狩野安信筆「鐵牛道機像」(仙台市・大年寺蔵)一像主についての疑問、安信と黄檗宗のかかわり」『城西国際大学日本研究センター紀要』3(2009年)Pp.67-78

③ 門脇むつみ「江戸時代初期狩野派と竹谷松平家」『國華』1364(2009年)Pp.35-41

④ 門脇むつみ「趙州狗子話と絵画一祖師図、肖像画、宗達、若冲」『城西国際大学日本研

究センター紀要』4(2010年)Pp.37-59

[学会発表](計1件)

① 門脇むつみ「狩野安信筆「村松山内善禅寺募縁記」絵巻について」第210回日本近世絵画研究会(2008年)、於三井記念美術館

[図書](計 件)

[産業財産権]

○出願状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況(計◇件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

[その他]

ホームページ等

## 6. 研究組織

(1)研究代表者

門脇むつみ (KADOWAKI Mutsumi)

城西国際大学・国際人文学部・助教

研究者番号: 00406779

(2)研究分担者

( )

研究者番号:

(3)連携研究者

( )

研究者番号:

